

「古紙と環境検証委員会」設置について

第1回古紙配合率問題検討委員会において、環境と古紙利用の関係を業界外に平易な言葉で発信する必要であることに加え、古紙配合率に関わる今回の問題を解析し再発防止に取り組むためには、第三者の観点が重要であるとされた。それを受けて、大学関係者、ジャーナリスト・消費者代表等の外部有識者と製紙業界関係者で構成する「古紙と環境検証委員会」を設けるものである。委員会メンバーは、現在の所、以下の通りである。

委員長	大江 礼三郎	東京農工大学名誉教授（林産学）
委員	磯貝 明	東京大学教授（製紙科学）
〃	細田 衛士	慶應義塾大学教授（環境経済学）
〃	崎田 裕子	環境ジャーナリスト・環境カウンセラー
〃	篠原 良子	中央区環境保全ネットワーク代表
〃	大澤 純二	王子製紙(株)執行役員研究開発本部副本部長
〃	内藤 勉	日本製紙(株)参与環境安全部長
〃	中俣 恵一	北越製紙(株)技術開発部環境担当部長

以 上